

【様式 3】

③食育の日の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	愛知県
取組市町村名 取組団体・企業名	弥富市
取組の名称	「愛知を食べる学校給食の日」
実施時期	6月、11月、1月
取組に該当する食育ピクトグラム（複数選択可）	
取組内容	<p>●対象者：弥富市内全小中学校</p> <p>●目的・内容</p> <p>学校給食において、愛知県産の食材や食材を加工したものを取り入れた献立を市内全小中学校で実施しました。献立の内容は、JA あいち海部市内で収穫された米を炊飯した「ごはん」を中心に、八丁みそを使用した「さばの八丁みそ煮」や県内産のキャベツときゅうり、赤しそ粉で和えた「赤しそ和え」、県内産大豆フクユタカで作られた豆腐を入れた郷土料理「八杯汁」、県内産の抹茶が使われている「西尾抹茶プリン」など、愛知県産の農産物をできるだけ多く取り入れました。</p> <p>この日の献立や愛知県産の食材を紹介する資料を作成し、児童生徒及び家庭へ啓発しました。</p> <p>●活動の成果、今後の課題</p> <p>地元でとれる食材を積極的に使用することで、児童生徒に自分たちが住んでいる地域の自然や文化、産業に目を向けさせるとともに、生産者の苦労や願い、作り手や自然への感謝の心を育む良い機会となっています。同じような野菜の使用になってしまうので、多くの種類の地場産物の使用を推進していきたいと思っています。</p> <p>●取組の変遷</p> <p>取組当初は、市の食材を多く取り入れた「弥富の秋の実りを味わう日」を実施していました。その後、愛知県の郷土料理を紹介する取組を経て、だしに着目した和食給食を実施しています。</p>

弥富市栄養教諭・学校栄養職員協議会 発行

あいち 愛知を食べる学校給食の日



令和7年6月

毎年6月は「食育月間」、毎月19日は「食育の日」です。
愛知県の小中学校では、6月に『愛知を食べる学校給食の日』を設定し、地産地消を推進しています。弥富市内の小中学校では、6月19日前後に『愛知を食べる学校給食の日』を実施します。お米をはじめ、海部地区や愛知県産の食べ物をたくさん使った献立を提供します。

あいち 愛知を食べる学校給食の日の給食

にしおまつちや
西尾抹茶プリン



= 抹茶 =
西尾市でとれたお茶の葉を抹茶にしたものを使用しています。

あかあ
赤しそ和え



はちよう
さばの八丁みそ煮

= 八丁みそ =
岡崎市で作られた八丁みそを使用しています。

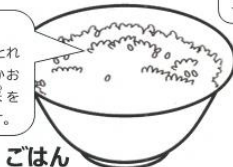
= キャベツ・きゅうり =
三河地方で栽培されているキャベツときゅうりです。



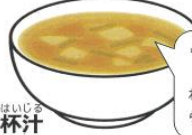
= 牛乳 =
愛知県産の牛乳を使用しています。

= 霏しと =
愛知県産(海部・三河地域)の霏しそを使用しています。

= 菜 =
海部地区でとれた「あいちのかおり」という菜を使用しています。



ごはん



はちはいしる
八杯汁

= 豆腐 =
西三河地域で収穫された大豆「フクユタカ」から作られた豆腐です。

愛知県産の食べ物がいっぱいです!



菜



霏しと



キャベツ



きゅうり



牛乳



豆腐(大豆)



八丁みそ(大豆)



抹茶

愛知県は、農産物の産出額が全国8位(2022年度)の、農業がさかんな県です。左の絵は、18日(水)の給食に使用する愛知県産の食べ物です。愛知県では、他にもいろいろな食べ物を作られています。みなさんは、何が作られているか知っていますか? よかったら調べてみてください。



※ 天候等によって、愛知県産以外の国産のものに変更する場合があります。